

播磨西小学校



▲木村詳司 校長

夢かがやき とともに学びをきりひろく  
心豊かな西っ子の育成 真の「生きる力」を目指して一

東日本大震災が投げかけた教育課題はあまりにも大きなものです。我々はそれを真摯に受け止め、21世紀を担

う児童が、夢と希望を持って生き抜いていける真の「生きる力」を育てていくべき実践を進めていかなければなりません。

そこで、実践目標及び目指す児童の姿を昨年度と同じく次のように設定しました。

実践目標

- 1 知 基礎・基本を大切にした確かな学力
- 2 徳 命を大切に、友達や仲間を思いやれる豊かな心
- 3 体 困難にくじけないたくましい健康な体

目指す 児童の姿

- ・困難にくじけない子
- ・人の話が聞ける子
- ・考えて行動できる子

音読や読書活動を通して、さらに言語活動の充実を図るとともに、道徳実践力を高め、豊かな心を育てる道徳教育を研究のテーマに掲げ、教育活動を推進してまいります。

今年度も保護者の皆さま、地域の皆さまの深いご理解と温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



▲活気ある授業

播磨小学校



▲石井勝彦 校長

よく動き よく学び  
しっかり食べよう

伝統ある播磨小学校141年目の教育を、次の熱い思いで進めていきます。

- 1 合言葉「笑顔・やる気・元気」
- 2 「自慢できる学校」  
子ども 通うことが楽しみの学校  
保護者 安心して通わせたい学校  
職員 働きがいのある学校
- 3 「やる気のある子ども」  
学び 意欲を持ってしっかり学習する子  
心 素直で思いやりがありねばり強い子  
体 すすんで食べていきいき運動する子
- 4 「素敵な職員」明るくさわやかな職員
- 5 「頼れる校長」信頼し、任すことができる校長



▲ようこそ1年生「よろしくね！」

6 力を入れて取り組むこと

- (1)子ども一人ひとりを大切にします
- (2)基礎・基本を身につけさせます
- (3)丈夫な体をつくります
- (4)どうぞ播磨小学校へ「オープン播磨小」

ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

播磨小学校ホームページ [播磨小](#) [検索](#)

播磨南小学校



▲若松育雄 校長

希望あふれ とともに学び合い 未来に輝く 南っ子の育成

本校では、昨年度創立30周年を迎え、教育目標を変更しましたが、次のような変わらぬ教育指針のもとに、教育活動に取り組むことといたしました。

言語活動の重視を

本校では、このような願いも持ちながら、ことばの学習を数年来行ってきました。本年度は、それを「言語活動」というより大きな視点に立ち、教育活動の充実にあたりたいと存じます。

以上のような考え方に立ち、家庭・地域の皆さまと「共に歩む」のテーマのもと本年度の教育を推進していきたいと存じます。皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

21世紀を生きる子どもたちが未来を切り拓くための基礎となる言語能力を身につけさせ、発展的に思考力・判断力・表現力を培い、主体的・創造的に課題に立ち向かい、よりよく判断し、実践できる心豊かな子を育成する。

この教育指針のもと、私たちが子どもたちに身につけたいのは、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの力に支えられた「生きる力」です。

コミュニケーション能力に支えられた「生きる力」を

この3つの力はそれぞれに大切なものですが、それぞれを結びつけ、未来を生きる子どもたちのためにさらに必要なものとして、コミュニケーション能力の育成が必要だと考えます。人は、人との結びつきの中で生きていかなければなりません。こうした意味で、コミュニケーション能力の育成は本校の重点的な課題です。



▲心をひとつにする合唱

蓮池小学校



▲林裕秀 校長

挑戦・変革・追究—Hasuike Style の確立—  
未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成

子どもたちが将来、自らの力で自己実現を図ることができるよう、豊かな心と確かな学力、そしてそれらを支えるたくましさをも身につけていきたいと思います。

本年度の主な取り組み

- ・Hasuike Styleの確立  
発達段階を踏まえながら、学級、学年、教科の枠を超え、子どもの目線に立った指導の一貫性を図ります。  
また健康教育や体験学習を意図的計画的に進めます。
- ・ことばの力の育成  
昨年、一昨年に引き続き「説明する理数教育」をテーマに、確かな学びにつながる授業を構築し、秋に授業公開を行います。また日本語検定とともに、NIE(教育に新聞を)にも取り組み、ことばの力の育成を図ります。

・自主自立を高める学校  
主体的な委員会活動や実行委員会制を仕組み、自己判断と自己責任を基本に、子どもの自主性を高め自立を促します。

また学校教育の基盤として、「ものや人を大切にしたい風土づくり」に取り組み、知・徳・体、調和のとれた児童の育成をめざして実効力のある挑戦を続けます。ご支援ご協力をお願いします。

<http://www.hasuike.harimakyoiku.jp>



▲4年体験学習(稲刈り)

# きょうばすだより

## 一年生になったもん！ 蓮池小学校

4月10日。まだ少し肌寒さが残る春の日に132人のぴかぴかの1年生が入学しました。

さっきまで保護者の方に手をつながれていた子どもたちが、体育館に入り、6年生の作ってくれた花のアーチをくぐる時には、もうすっかり一人前の顔つき。「1年生になったんだもん！ カッコいいでしょ！」という声が聞こえてきそうなくらい自慢げです。

式の中では「1年生も立ちましよう」と言われる度、大きな椅子からピョンと立って、「礼」の後には「よいしょ」と座って。その姿のどれもが、まさに“一生懸命”。体中から「がんばるぞ！」という気持ちがあふれています。

さあ、今日から新しい一歩を踏み出した1年生。真っ白な画用紙に絵を描く時のように、どんな子ども



たちに育ってしてくれるのか、わくわく、どきどき、楽しみです。

## 大きい組さんってやさしいね 播磨幼稚園

桜の花が満開の4月。播磨幼稚園には83人の新しいお友達が入園しました。「靴はここで脱ぐんだよ。できるかな?」「一緒に遊ぼう! ダンゴムシはここにおるねんで」と大きい組の優しい声がたくさん聞こえてきます。小さい組の様子を見ながら手助けしたり、見守ったり、応援したり...おおはりきりの大きい組は「すごいすごい!」「やったー。できたね」としっかり誉めてみんなを笑顔にしてくれました。「お兄ちゃんね、優しくかったよ...」「お姉ちゃんと一緒に遊んだよ」と大満足の小さい組でした。大きい組さん、これからもよろしくね。



## 高等部入学式 兵庫県立東はりま特別支援学校

穏やかな光に包まれた4月9日、兵庫県立東はりま特別支援学校高等部の入学式が体育館で行われました。

真新しい標準服に身を包んだ、男子28人女子14人の新入生は、緊張の面持ちで入学式に臨みました。式では、学年主任に名前を呼ばれ、しっかり大きな声で返事をする事ができました。校長先生、清水播磨町長からは、温かい励ましの言葉をいただき、新入生代表生徒は、新しい学校生活に向けての決意を述べました。

42人の新入生は、「はたらく人」になるための第一歩を、大きく踏み出すことができました。



## 播磨西幼稚園

### いきいきと自分らしさを発揮する 子どもたち ～ はなそう きこう つながるころ～



▲小西真由美 園長

#### 本園の教育目標

生き生きとかがやいている子どもに

#### 目指す幼児像

- ・自分の思いや考えを 心豊かに表現する子ども
- ・健やかで たくましく けじめのある子ども

#### 本年度の取り組み

幼児は友達や教諭と関わって遊んだり生活したりする中で、自分の考えや思いを相手に伝えたり相手の気持ちに気付いたりしながら、一人ひとりが安定することで集団の中で自己発揮できると考えます。互いのよさを感じながら心と心をつなぎ、安心して自分が発揮し豊かな経験を積み重ねていけるような取り組みをしていきます。

#### 努力目標

- ・あいさつの習慣化を図り、温かく活気のある園づくりに努める
- ・幼児期の規範意識や豊かな心を育む教育の充実を図る
- ・様々な自然体験や人との関わりの中で、発達に即した豊かな人権感覚を育てる
- ・基本的な生活習慣の確立と食育、健康教育の充実を図る
- ・幼稚園・家庭・地域との連携を密にし、開かれた園づくりに努める
- ・互いが高まりあう温かい職場の人間関係と豊かな人間性あふれる魅力ある教諭を目指す
- ・幼稚園教育と小学校教育との連携を強め、育ちの一貫性を見極めた保育の実践に努める



## 蓮池幼稚園

### 明るく伸び伸びと生活し、互いにゆずり合える子 ～ 遊びを通して、互いのよさを感じながら 育ち合う子どもたち～



▲栢田いつみ 園長

幼児は、いろいろな遊びを通して、遊びの工夫・人と関わる力などたくさんのことを学び、身につけていきます。

今年度は、幼児が自ら動き出して遊ぶ中で、自信をもって行動し、自己を調整する力を身に付け、自己表現と自己抑制のバランスがとれるように、家庭との連携をとりながら保育を進めていきます。そして、生涯教育の基礎となる「生きる力」の育成に努めていきます。

#### 教育目標

「生きる力」の基礎をはぐくむ  
～ 幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で～

#### 目指す幼児像

こころ豊かに学び、いきいきと遊ぶ子ども

#### 努力目標

- ・幼児一人ひとりの発達や学びを踏まえ、保育内容の充実を図る
- ・一人ひとりの子どもの持ち味を把握し、それを活かせる機会を保障する
- ・体を動かすいろいろな遊び(コーディネーショントレーニングを含む)を通して、健康な体と心の育成・安全安心の教育の充実を図る
- ・幼児期の道徳性の芽生えを培い、支援する
- ・幼稚園教育から小学校教育への円滑な接続を図る
- ・保育園、子育て支援センターとの交流を深め、互いの保育理解と教育の充実を図る
- ・教諭としての専門性を磨き、保護者や地域と連携しながら指導の充実を図る



## 播磨幼稚園

### わくわくドキドキ心ときめく子どもたち ～ 一人ひとりの育ちに応じた経験ができるような環境のあり方を考える～



▲大辻京子 園長

#### 本園の教育目標

「生きる力の基礎をはぐくむ」  
～ 幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で～

#### 本年度の取り組み

社会の急激な変化にとまなつて、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化してきています。そんな中でも子どもたちが充実した楽しい日々の生活を送れるよう、今年度は「心ときめく」をキーワードに、一人ひとりの気持ちに寄り添い、発達の見通しをもちながらその子に必要な経験ができる場を整えていきます。

山陽電車がすぐ近くを通っていること、2階建ての園舎であることなど播磨幼稚園ならではの環境もプラス思考で保育に取り入れ、おもしろそうだな、やってみたいなど毎日わくわくドキドキするような心ときめきを引き出し、それを思わず誰かに伝えたいと思えるような子どもたちに育つよう取り組んでいきたいと思えます。

#### 努力目標

- ・心がときめくような体験を通して豊かな感性や表現力を育てる
- ・個々の発達や3年間の発達を見通してきめ細やかな指導と環境を整える
- ・一人ひとりの思いを丁寧に受け止め、幼児の内面理解に努める
- ・友達や異年齢児、地域の人など、様々な人との関わりを大切にする
- ・家庭や地域との連携を深め、小学校との円滑な接続を図る



情報のページ

催し&施設ガイド

保健と健康

播磨町の教育

その他

### 家庭教育コラム①

## 子どもの未来のために

### 「家庭」を大切に

播磨町家庭教育推進委員会

子どもが求めているのは「家族のみんなが楽しく過ごす」こと。親子や家族の間での会話を増やし、家族の絆を深めることで子どもの心に安定感が生まれます。

●「聞き上手」になろう!  
子どもが報告や相談に来た時、忙しかったり、気持ちに余裕がなかったりすると、つい、いかげんな聞き方になりがちです。ながら返事や、空返事をしてはいけません。子どもの気持ちに共感し、目を見てしっかり聞いてあげましょう。

●子どもの顔を見ながら話を聞こう!  
家庭教育の基礎は、子どもとしっかり向き合うことから始まります。小学校低学年までのお子さんと向き合うポイントをお伝えしていきます。

ポイント①  
【手をとめて話を聞こう!】  
家族とのふれあいが大切!

